



進路だより

”高さを仰ぎ 最善を尽くす”

令和4年10月13日発行

第6号

前橋工業高校 進路指導部

1 3年生の就職試験結果について

9月16日(金)より、就職試験(入社試験)が開始されました。3年生84名で応募しました。本校では過去最少の応募人数となりました。試験内容は、事業所により面接試験、適性試験、学科試験など様々で、4次試験まで設けられている会社もありました。採用試験の結果割合は、下記の通りです。



就職採用内定率 96.4%

(1回目の試験で採用内定した割合)

2 公務員試験の一次合格者について

今年度、公務員受験者による1次試験の合格(10月13日現在)は下記の通りです。2次試験や3次試験に向けて最善を尽くしてください。おめでとうございます!

受験先	職種	一次合格
国家公務員	一般職	7人
東京都職員	機械	6人
群馬県職員	電気	4人
群馬県職員	土木	1人

受験先	職種	一次合格
群馬県警察	警察官	3人
前橋市職員	電気	3人
千葉県	初級機械	1人
陸上自衛隊	一般曹候補生	2人

3 地元就職の割合について

近県の地元(県内)就職の割合について調べてみました。本校においても、地元就職を希望し、地域に貢献したい生徒の割合が増えています。

都道府県	割合
群馬県	88%
東京都	88%
茨城県	86%
栃木県	81%

都道府県	割合
千葉県	80%
神奈川県	80%
埼玉県	71%



4 本校の取組がキャリア&就職支援ジャーナル(全国版)に紹介されました。



工業系の6学科で専門性を育む教育を展開 産・官の協力で「安全教育」の一大イベント開催

大正12(1923)年に開校し、令和5(2023)年に節目の創立100周年を迎える群馬県立前橋工業高等学校(群馬県前橋市、森英也校長)。「高さを仰ぎ最善を尽くす」を校訓に掲げ、機械・電子機械・電気・電子・建築・土木の6学科体制で専門性の高い知識と技術を備えた人材を育成している。

進路指導主事の植木厚教諭を訪ね、学校の特色や進路実績、同校ならではの取り組みなどについてお話をうかがった。

コロナ禍で進路傾向に変化 進学が増加し、就職を逆転

本校は群馬県内でも有数の工業高校として、高い専門性を備えた「実践力のあるスペシャリスト」の育成を目標に掲げています。

令和3年度の卒業生の進路内訳を概観すると、民間企業就職が109人、公務員採用が9人、大学進学が74人、専門学校等への進学が73人でした。進学者は147人、就職者は118人で、進学者が就職者を上回る結果となりました。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が感染爆発する前までは、実は本校では就職者のほうが進学者よりも多く、6対4の割合

で就職が多い状況にありました。しかし、COVID-19の感染拡大に起因する企業等の業績悪化などの影響を受けて、現在は就職よりも進学を選択する生徒が増えてきています。

生徒の職業観や勤労観を養うのに効果的なインターンシップについては、直近2年間は感染症拡大防止の観点から実施を見送ってききましたが、本年に関しては2年次生徒を対象に再開予定で準備を進めています。

安全意識を高める取り組み 群馬労働局と4企業が協力

9月20日に「安全教育」をテーマにした大規模なイベントを初めて実施しまし

た。仕事をする上で、安全は最も優先されなければならないテーマの一つです。就職をした卒業生の中で、不運にも業務中に事故に遭ってしまい、労災認定を受けたという情報が舞い込んでくる場合があります。

工業分野や業界で扱う機械は、操作ミスや不注意が原因で重大事故につながってしまうものも決して珍しくはありません。そのため、実習時における安全確保や安全意識の向上を目的に群馬労働局と民間企業4社の協力のもと、安全教育を行いました。

参加生徒は1年次の約240人。電気メーターのショート事故を再現したり、切断機に手を挟んだり、大型重機の運転席から死角を確認したりと、日頃から現場で活躍している作業員のみならず事故が起きる原因や防ぐためのポイントを直接教えていただくことができ、生徒たちにとっ



大型重機の安全運転や死角について、正しい安全説明がなされた

てはまたとない貴重な機会になりました。

企業選びの価値観に時代の変化 求人票の電子化で利便性向上

進路指導で就職志望生徒たちと接していると、ひと昔前に比べて企業選び方が変わってきていることを実感する場面が珍しくありません。いまの生徒は「自宅から通えるか」「年休日や勤務時間はどれくらいか」など、ワーク・ライフ・バランスがしっかりしている会社を選ぶ傾向があります。私事に引き寄せやすい、私が学生だった約30年前は少しでも待遇の良い会社を志望する友人が多かった印象がありますが、いまは「働きやすさ」が選ばれる会社のポイントの一つになっています。

また、本校ではコロナ禍以降、お寄せいただいた求人票を電子化する取り組み



電気メーターでショート事故を再現させ、事故の怖さを伝える現役作業員

をスタートさせました。それ以前は、求人票をコピーしてファイリングをしていましたが、COVID-19が流行してからはオンライン授業も増え、登校する機会が減少しました。そのため、求人票をスキャンしてPDFファイルにし、それをクラウドに保存する形に変更をしました。パスワードをかけているため、生徒や保護者、教職員といった限られた学校関係者しか閲覧できないようになっています。このことによって、いつでもどこでも求人票の閲覧が可能になるのに加えて、企業の検索も容易にできるようになったため、生徒はもちろん保護者のみなさまからも大変ご好評を頂戴しています。

これからも本校の生徒たちが希望の進路を実現させることができるよう、教員として精一杯努力をしていきたいと考えています。